

連載開始から**26**年。世界の**破綻**を予見し続ける**狂気**の大著、
遂に刊行!



闇に用いる力学

竹本健治

定価33,000円(本体30,000円+税)

特装版

300部**限定生産**

カルト的人気を博した第一弾『闇に用いる力学 赤気篇』以来、
続編の刊行が待ち望まれていた本作。

97年刊行の「赤気篇」に全面加筆修正の上、
新刊「黄禍篇」「青嵐篇」と合わせて3巻同時刊行!

その発売を記念して、

赤気篇 **黄禍篇** **青嵐篇** 3冊セットを、
作品の世界観をイメージした

函入り特装版で限定刊行します。

2021年
7月28日
発売予定
予約受付中!

特装版だけの豪華特典

特典詳細は特設サイトでご確認ください。
<https://special.kobunsha.com/yamiriki/>

1◆竹本健治 直筆サイン色紙

2◆特別小冊子

〈収録内容〉

- ・竹本健治インタビュー／聞き手:千街晶之
- ・作品解題／千街晶之
- ・エッセイ／綾辻行人、法月綸太郎、新井素子、宮内悠介、
京極夏彦、北村一男
- ・挿絵コレクション／喜国雅彦(39点)

3◆電子書籍版

4◆オンライン・イベント

参加チケット

※ネタバレありの読書会を計画しています。2021年9月中旬開催予定!

終わり、はじまる。

都心に神出鬼没の猛獣があらわれ、墜落事故・爆破事件が連続し、
致死率の高いウイルスが蔓延の気配を見せ、
権力者と超能力少年の集団が暗闘をはじめる——。
この国は、私たちは、ここで破滅してしまうのだろうか?

赤気篇

都心の住宅街に人喰い豹が出現! 軌を一にするように、
ヘリコプターと旅客機が相次いで墜落し、爆弾事件も
連続する。これは終末に向かい始める予兆なのか——。

黄禍篇

高齢者を狙い撃ちする突然死ウイルス。暗躍する人喰い豹。
超能力少年集団。一連の事件は相互の関連を示すことなく、
悪化の速度を増していく——。

青嵐篇

相互の関連が見えぬまま拡大し続ける、数々の犯罪・疫病・陰謀。
それぞれの要因は絡み合い、敵と味方、頼れる者と裏切り者、
生者と死者がめまぐるしく入れ替わる。
この闇の先に生き残った者に、世界はいかなる顔を見せるのか。
著者畢生の大作、ここに完結!

※「赤気篇」「黄禍篇」「青嵐篇」各巻の通常版も同時刊行致しますので、
それぞれ単独でもお求めいただけます。通常版のご案内は7月上旬になります。

ご注文のお客様へ……下記ご記入のうえ、お近くの書店様へお渡しください。

受注された書店様へ……この短冊を、速やかに下記番号へFAXしてください。

限定数300部に達し次第、ご注文は締切らせていただきます。お早めにお申込みください。

番線印(書店使用欄)	定価33,000円(本体30,000円+税)	978-4-334-91412-7	注文数
闇に用いる力学 特装版 竹本健治			セット
お客様記入欄	お名前	ご連絡先	

光文社 書籍販売部 TEL.03-5395-8111 (受注センター)

FAX.03-3942-2278